

炉辺談話(418)

職業奉仕とは何ですか？

「The Rotarian」誌の1967年2月号から1973年12月号まで、「INSIDE ROTARY」というコラムが連載されました。著者については記載がありませんが、毎号のコラムの最後にはRI公式文献の紹介と注文先が記載されていることから、「The Rotarian」誌の編集者か事務総長が書いたものと想像されます。

その1972年9月号に「職業奉仕とは何ですか」という文章が掲載されています。この一節を前原勝樹パストガバナーが「職業奉仕・四つの反省」という表題で翻訳されています。

今回、その原文を入手しましたので、その全文をご紹介します。なお「職業奉仕・四つの反省」というタイトルは前原パストガバナーがお付けになられたもので、原文には表題はなく、「職業奉仕とは何ですか？」という文章で始まっています。

職業奉仕とは何ですか？

簡単に定義すれば、あなたの職業を通じて他人を助けることです。

最初のロータリークラブを創立するに当たって、ポール・ハリスと彼の友人たちは、異なった職業の気の合った仲間が定期的に集まって、アイデアを交換しながら友情を育み、仲間同士が助け合うことを考えました。

職業奉仕とは、職業分類に基づいた会員制度という、まさしくロータリーの原点とも言える原則に基づいたものなのです。職業の代表者として、各会員はロータリーの職業上の技能、特に自らの事業活動をロータリアンでない人に分け与えることが義務付けられています。

奉仕クラブを作ることを考えている地域社会のある指導者は「職業分類の原則と職業奉仕に関する考え方が、他のクラブとは違うので、挑戦してみたくになりました。私は、ロータリークラブを作ることに賛成します。」と、拡大のためのガバナー特別代表に自分の考えを述べました。

職業奉仕はすべての職業人、すなわち従業員、同業者、顧客、供給者相互関係の基本的な要素です。職業奉仕を真摯に学ぶロータリアンは、奉仕こそ自分のつとめであると信じています。ユニークなロータリアンの素晴らしい計画は、あなた方ロータリアンの重大な責務なのです。

あなたはあなたのクラブにおける職業を代表しています。あなたは他の奉仕分野についてはすべての会員と義務を共有していますが、あなただけがあなたの事業とクラブにおける職業奉仕の責任を負っているのです。

ロータリーに入ったからには、あなたは最も高い倫理基準を掲げ、様々な取り引きにおいて、その倫理基準を守るように心がけなければなりません。

顧客に対する対応

あなたが提供できる最良の品質、最高の技術を提供していますか？

あなたは、礼儀正しく、正直ですか？

従業員に対する対応

満足する報酬を与えていますか？

安全で快適な職場を提供していますか？

従業員との紛争に公正に対処していますか？

忠誠、正直、好意の手本を示していますか？

同業者に対する対応

彼らに対して公正な態度で接していますか？

誠実さを感じとれる行動をしていますか？

業界において共に手を携えて、職業倫理の高揚に努めていますか？

納入業者に対する対応

で友好的な関係ですか？

口約束であっても正式な約束として守りますか？

職業奉仕とは、会員になったあらゆるロータリアンに課せられた個人的な義務です。ロータリークラブは、新会員が入会した時だけではなく、その後もずっと、この義務を強調

しなければなりません。そして、クラブは、義務を果たしているかどうかを各会員に尋ねる権利と義務を持っているのです。

職業奉仕は難しすぎますか？

宗教の分野や心理学や職業倫理や法律だと感じるような微妙な領域に触れることだと言うロータリアンもいます。しかしながら、職業奉仕は個人の宗教や倫理的な原則の代りをするものではなく、事業における倫理を適用する方法を提供するものなのです。

「The Rotarian」1972年9月号 田中 毅 翻訳

2009.10.7